

内間康平（平成23年3月鹿屋体育大学卒業）

- 自転車男子ロードレース
日本時間 8月6日

塚越さくら(平成28年3月鹿屋体育大学大学院修了)

- 自転車女子オムニアム

日本時間 8月15日
日本時間 8月16日

日本時間 8月17日

- ・ スクラッチ
- ・ 個人追い抜き
- ・ エリミネーション
- ・ タイムトライアル
- ・ フライングラップ
- ・ ポイントレース

松田文志（鹿屋体育大学大学院博士後期課程在学中）

- 競泳男子4×200mリレー

日本時間 8月10日 予選、決勝



リオデジャネイロオリンピック(日本時間8月6日~22日)に出場する鹿屋体育大学関係者3名の出場種目、競技日程は左記のとおりです、応援方よろしくお願いいたします。

リオへ熱き声援を!!



羽ばたけ
大空へ

6月11日
全日本学生
リーグ
木曽郡木祖
回コースで
子で鹿屋体
競技部の徳

財團月報

自転車競技部 全国大会で活躍！

【第 57 回全日本学生選手権トラック自転車
競技大会競技結果（入賞者）】

	種 目	順位	氏名
男 子	スプリント	2 位	野上 竜太
		4 位	堀 航輝
	ケイリン	3 位	黒枝 咲哉
		5 位	安本 昇平
		7 位	釘尾 真幸
	タンデム・スプリント	7 位	安本 昇平・徳田 匠
	ポイント・レース	3 位	松本 憲斗
		5 位	徳田 匠
マディソン	4 位	黒枝 咲哉	
女 子	スプリント	1 位	西島 叶子
	500 m タイムトライアル	4 位	橋本 優弥
	ポイント・レース	2 位	橋本 優弥
	3km	2 位	橋本 優弥
	インディヴィデュアル・パシュート	3 位	中井 彩子

6月11～12日、第32回全日本学生選手権個人ロードレース大会が長野県木曽郡木祖村奥木曽湖周回コースで開催され、男子で鹿屋体育大学自転車競技部の徳田優さん（スポーツ総合課程4年）が優勝、女子では同部の中井彩子さん（同2年）が5位、江藤里佳子さん（同4年）が7位に入賞しました。さらに6月25日～26日に東京都大島町大島西海岸コースで開催された第85回全日本自転車競

も、7月2日・3日、長野県松本市美鈴湖自転車競技場で開催された第57回全日本学生選手権トラック自転車競技大会で西島叶子さん（同2年）が女子スプリント優勝を果たし、その他8種目において鹿屋体育大学自転車競技部男女合わせてのべ15名が入賞しました。

技選手権大会ロードレースでは男子U23部門で徳田優さんが2位に入りました。

編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬



第32回全日本学生選手権個人ロードレース大会
徳田優さん(先頭)



第57回全日本学生選手権トラック自転車競技大会
スプリントで優勝した西島さん(手前)

このように自転車競技部はロードレース、トラック競技どちらの全国大会でも素晴らしい成績を収め、活躍しています。

国際競技大会特別強化指定選手一覧

氏 名		学 年	所属団体	対象となる大会
前	野 風 哉	2 年	体操競技部	チャレンジカップ
堀	歩 未	3 年	柔道部	グランドスラム東京
飯	野 鈴 々	2 年		グランドスラム東京
江	藤 里佳子	4 年	自転車競技部	世界大学選手権
徳	田 優	4 年		世界ロードレース選手権
馬	渡 伸 弥	4 年		世界大学選手権
黒	枝 咲 哉	3 年		世界ロードレース選手権
野	上 竜 太	3 年		アジアトラック選手権
堀	航 輝	3 年		アジアトラック選手権
山	本 大 喜	3 年		世界ロードレース選手権
富	尾 大 地	2 年		世界大学選手権
中	井 彩 子	2 年		世界大学選手権

国際競技大会特別強化
支援制度について

鹿屋体育大学では、主な国際大会への出場及び活躍の可能性のある学生を指定して特別強化支援を行うことにより、国際大会において入賞するなど常時活躍できるトップアスリートを育成・輩出することを目的として、国際競技大会特別強化指定選手への支援制度を昨年度から始めました。昨年度指定選手の1人である塚越さくらさん（自転車競技部・平成28年3月大学院修了）がリオデジャネイロ・オリンピックに出場を決めるなど、その成果が結実しつつあります。

今年度の国際競技大会特別強化指定選手として、左記の学生が指定されました。支援としては、国際大会出場にかかる旅費や強化試合、親善試合等の実施にかかる経費、その他強化支援にかかる経費を負担するものです。

わかくさ

梅雨明け前に、夏季山岳レジャースポーツ実習の受講生と一緒にキャンピング登山をした。韓国岳に登った。美しい霧島山系の景色を見たかったから梅雨が明けることを祈りつつ登山の日を迎えたが、天気は小雨と霧だった。韓国岳は大浪池から高低差約350mを頂上に向かうべく直線的に登っていくルートを歩いた。韓国岳の山の名称は「山頂から朝鮮半島まで見渡すことができるほど高い山」であることから付けられたという説があるらしいが、私たちが登ったその日は厚い雲の中で、下界の景色は一瞬たりとも見られなかった。なかつた。登山道の急斜面を一步一步、心臓が悲鳴を上げているかのようには鼓動しているのを感じながら、ただひたすらに頂上を目指した。8合目付近で息を切らしてしゃがみこんだ目線の先に、一匹の体長5mmほどの小さな蠅がいた。高山の名も知れぬ草の葉に留まるその蠅は、余裕を見せつけるかのように逃げもせずじっとしていた。5mmの蠅がとても大きく見えた。そのとき、自然にはかなわないかと思つた。古くから日本人はアニミズム（自然界のあらゆる事物には靈魂が宿る）の世界観をもち、人間も山や川や鳥や植物などと同じ自然の一部だと考えられてきた。そう感じなくなつたのは、いつ頃からだろうか。現代の日常生活で快適さが求められるあまり、自然の中で自然とともには生きる人間の方に今一度思いを致したい。(F・Y)



ミズノ地球環境保全活動「Crew21」

健やかなスポーツシーンを
人へ、地球へ

ミズノは、環境に配慮したモノづくりとサービスを通じて
地球環境保全活動に貢献します



楽しかった8年間の学長生活

福永哲夫



「楽しかった8年間の学長生活」を2016年7月末で終えることになった。8月からの新しい生活にむけ、身辺を整理していたら小学校時代の通知簿が目に残っていた。体育の成績は優れていたが、他の教科は「並み」であった。担任のコメントが面白かった。「福永は真面目だが特に特徴はない、もう少しクラスでリーダーシップを発揮してほしい」運動会でも足に自信はあったがトップに立つのは嫌で、いつも2番目を走る傾向があった。前に人がいないと落ち着かない性格である。この性格は今も変わらない。

そんなリーダーシップのない人間が学長として8年間も続けることが出来たのは間違いなく教職員の皆様のおかげだ。と、「感謝」「感謝」「感謝」。

「感謝」「感謝」...である。特に、近年、文科省では「学長のリーダーシップ」が強く押し出されている。この言葉を聞いたときに子供の頃を思い出して「身が引きしまる」思いがする。

学長就任時の所信表明では「動ける日本人育成プロジェクト（貯筋

たのもこの上ない「幸せ」である。

「形は力を産み、力は形を作る」...約20年前、東京大学助教授時代に地下鉄の仏壇広告にあったフレーズから思いついた言葉であり、自分でも大変気に入っている。筋肉づくり研究に没頭していた当時、筋の形を超音波を使って測りまくっていた。トレーニングにより筋は太くなり、太い筋は強い力を発揮できた。私の博士論文（1971年）は「太い筋は力が強い」ことを明らかにしたことであった。「筋の形と力」への興味が「貯筋」につながった。

「身心創造スポーツ科学」...人間が随意努力で発揮できる機能（力、速度、パワー、スタミナ等）は主として筋骨格系、脳神経系、呼吸循環系などの身体を構成する組織の量と質により決まるが、全体のパフォーマンスを決定する更に重要な因子として「心」がある。いわゆる「やる気」が無ければ何事も始まらない。つまり、スポーツパフォーマンスを生み出す因子として「身」へのアプローチのみでは解決できない場合が多い。特に、ボールゲームのパフォーマンスでは「心」が関わる部分が多い。我々スポーツに直接か



福永哲夫学長 最終講話が行われました。

鹿屋体育大学の福永哲夫学長の任期が平成28年7月31日に満了することに伴い、去る7月25日、同大にて最終講話が行われました。

当日は学内外の関係者約100名が聴講。司会者から略歴の紹介があった後、福永学長より「鹿屋体育大学のミッショ



学長・理事の任命について

鹿屋体育大学では、平成28年8月1日付けで学長及び理事が任命されましたのでお知らせします。

- ◆学長
まつ した まさ お
松 下 雅 雄
- ◆理事（教務・学生・研究・国際交流担当）
かね ひさ ひろ あき
金 久 博 昭
- ◆理事（組織・運営担当）
ちゅう れい ひろ み
中 禮 裕 己
- ◆理事（社会連携担当）
はら だ こう ぞう
原 田 耕 藏

福永学長退職記念送別会開催

去る7月15日、7月31日で任期満了の福永哲夫学長の退職記念送別会が、鹿屋市内のホテルで開催され、鹿屋市関係者、財団関係者、鹿屋体育大学教員・OB・教職員等約130名が集まり、福永学長の長年の労をねぎらいました。

送別会では、来賓を代表して文部科学省高等教育局国立大学法人支援課の氷見谷直紀課長、森山ひろし農林水産大臣（代



公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団が 助成金を贈呈

このたび、公益財団法人ミズノスポーツ振興財団（会長・水野明人ミズノ株式会社社長）より、本財団に対してスポーツ振興助成金の贈呈が行われました。

この助成金は、わが国におけるスポーツ振興に資するために贈られるもので、本財団では、冠ス



助成金を贈呈する内橋氏（左）と福永学長

大型二種免許から 大型二輪免許まで 取得可能です

送迎バスもご利用できます

入校日
毎週水曜日・土曜日
AM 8:30~9:00
PM 1:00~1:20

〒893-0057
鹿屋市今坂町10115番地
TEL (0994) 43-4141

KANOYA DRIVING SCHOOL
鹿屋自動車学校

鹿児島県公安委員会指定

大型二種・普通二種・大型一種・中型一種・大型特殊
普通一種・大型二輪・普通二輪・AT限定解除・中型限定解除

すべての消費者のために!!

MOVE
It's your time
寿スポーツ

鹿屋市礼元1丁目3番5号
TEL 0994-44-2123

バス
鹿屋農業高校
R269
寿自動車学校
ドラッグイレブン

寿スポーツ

Kubota 農業機械
株式会社
三ズホ商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

あなたの町に、レモンガス

株式会社**レモンガス**かこしま
鹿屋支店

鹿屋市大浦町11423番地1
0994-42-2181

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団
平成28年度第2回理事会、評議員会を開催

～平成27年度収支決算などを承認～

公益財団法人鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団は、6月13日に平成28年度第2回理事会を、6月30日に平成28年度第2回評議員会をそれぞれ開催しました（議事次第は、下記のとおり）。

会議では、平成27年度の事業報告案及び決算報告案、評議員及び理事の選任等が諮られ、審議の結果、承認されました。それぞれの内容につきましては、本紙の3頁から4頁に掲げるとおりです。

本財団は、今年度も鹿屋体育大学の教育振興のために必要な助成、体育・スポーツ活動において優れた成績を収めた学生等に対する奨学金の給付等を主な事業として活動していく所存です。

平成28年度第2回理事会議事次第（みなし決議）

1. 期 日 平成28年6月13日（月）
2. 主な議事 (1)平成27年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について
(2)平成28年度第1回評議員会の開催について
(3)理事長、専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について

平成28年度第2回評議員会議事次第

1. 日 時 平成28年6月30日（木）12：35～13：15
2. 場 所 鹿屋体育大学大会議室（管理棟2階）
3. 主な議事 (1)評議員及び理事の選任について
(2)平成27年度事業報告案、決算報告案及び監査報告について

1. 平成27年度事業報告書

I 事業の状況

1. スポーツ産業等連携活動の実施
平成27年4月6日に平成27年度冠スポーツ奨学金の授与企業との意見交換会を開催し、その経費を援助した。
2. 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給
(1)競技能力が高く、全日本又は国際試合などで活躍できると思われる個人10名に対して、月額3万円の奨学金を支給した。
(2)次の基準により、国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた10サークルの個人・団体に対して54件の奨学金（冠スポーツ奨学金、特別スポーツ奨学金）と国際大会参加のための費用の一部を4件支給した。

大会区分		1位	2位	3位
日本学生選手権	個人	10万円	5万円	3万円
	競技団体	15万円	10万円	5万円
全日本選手権 （国際大会等を含む）	個人	15万円	10万円	5万円
	競技団体	20万円	15万円	10万円

サークル名：陸上競技部、水泳部、剣道部、柔道部、ヨット部、カヌー部、自転車競技部、体操競技部、なぎなた部、漕艇部

3. 教育振興助成事業の実施
(1)講演会等の実施
・平成28年1月28日に行われた新監視艇進水式の経費の一部を援助した。
・平成28年3月24日に行われた卒業生等懇談会の経費を援助した。
- (2)学内研修の実施
・平成28年2月26日に行われた平成27年度に優秀な成績を収めた学生個人又は競技団体に対する競技成績報告会の経費を援助した。
- (3)国際交流事業の実施
・平成27年8月9日～16日まで台湾中山商工バレーボールチームの来学に伴う資金の一部を援助した。
・平成27年9月1日～2日及び平成28年3月2日に行われた鹿屋体育大学国際スポーツアカデミー事業の経費の一部を援助した。
・平成27年12月30日～平成28年1月10日まで女子バレーボール部カナダ遠征に係る費用の一部を援助した。
・平成28年2月1日～3日まで上海体育学院来学に伴う資金の一部を援助した。
- (4)環境整備・学生の厚生事業等の実施
・平成27年4月6日に行われた平成27年度鹿屋体育大学新入生との交流会の経費の一部を援助した。
・平成27年10月17日～18日に行われた蒼天祭(学園祭・大学開放事業)の経費の一部を援助した。
・平成28年3月24日に行われた日本新記録記念植樹の経費の一部を援助した。
- (5)留学生の支援
・留学生の不測の事態に対し資金を援助した。
・平成28年1月29日に行われた留学生環境改善を目的とした学長、指導教員、留学生の意見交換会の資金の一部を援助した。
- (6)教育研究活動の支援
・平成27年度学生への教育支援としてTOEIC資格試験受験料の一部を援助した。
・平成27年6月14日～21日に行われた「Tsukuba summer Institute」の経費の一部を援助した。
4. 地域交流経費の支援
・平成27年4月2日～5月7日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」に伴う資金の一部を援助した。
・平成27年8月1日に行われたNIFSスポーツクラブの「スポーツ教室・親子体操室」の経費の一部を援助した。
・平成27年8月8～10日に行われたNIFSスポーツクラブの「ジュニアスポーツキャンプ」の経費の一部を援助した。
・平成27年10月1日～11月9日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・テニス教室」の経費の一部を援助した。
・平成27年10月17日に行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・親子体操教室」の経費の一部を援助した。
・平成27年11月23日に行われた平成27年度鹿屋体育大学学長杯サッカー大会の経費の一部を援助した。また、同日行われたNIFSスポーツクラブ「スポーツ教室・サッカークリニック」の経費の一部も援助した。

5. 財団月報「蒼天」の発行
財団月報「蒼天」を年間12回発行した。主な送付先は次のとおり。
・鹿屋体育大学学生保護者、賛助会員
・財団理事、監事、評議員
・鹿屋商工会議所、鹿屋警察署、ほか鹿屋市内の関係機関・団体
・学生出身高校、各都道府県教育委員会、鹿児島県内自治体・教育委員会
・県内の報道機関（鹿屋市記者クラブを含む）
・鹿屋体育大学の名誉教授、元学長、経営協議会の学外委員
・鹿屋市内公共施設(図書館、体育館、各地区学習センター、市内中学校等)
・「蒼天」広告提供企業
6. 寄附金及び賛助会費の受入
鹿屋体育大学学生保護者175名 その他個人7名 企業18企業
このうち、1件36万円又は60万円以上の寄附金又は賛助会費の納付者については、次のとおり「冠スポーツ奨学金」にその名称を冠して、厚意に応えることとした。
《冠スポーツ奨学金給付者名》（敬称略、50音順）
(医) 秋津会、おおうら皮ふ科、カイコー（株）、(株) 鹿児島銀行、(株)かのや寿自動車学校、(株)きたやま、旭信興産(株)、(有)寿スポーツ、小鹿酒造（株）、サツマガス工業（株）、(株) 新生社印刷、(医) 青仁会、大海酒造（株）、(有) 風呂井会計、(株) 丸屋、(公財) ミズノスポーツ振興財団、(株) ミズホ商会、(株) 三井

II 処務の概要

1. 役員等の状況（平成28年3月現在）
《理事（任期2年）》
風呂井敬（理事長）、北山勉（専務理事）、福永哲夫（常任理事）、川西正志（常任理事）、中禮裕己（常任理事）、田中俊實、坪水徳郎、中西茂、原口正明、本田修一、水口住康
《監事（任期4年）》大藺純広、森隆
《評議員（任期4年）》
池田徹、梅木一宏、小濱康彦、尾脇雅弥、加藤俊作、金久博昭、河野直正、下小野田寛、下本地隆、陣之内武、中野健作、原田耕藏、日高裕二、森田俊彦、八木栄壽
2. 理事会及び評議員会の開催状況

開催日	会議名	議 案
平成27年5月7日	理事会 (みなし決議)	平成27年度第1回評議員会の開催について
平成27年5月22日	評議員会 (みなし決議)	評議員、理事及び監事の選任について
平成27年6月9日	理事会	・平成26年度事業報告 ・平成26年度決算報告及び会計監査報告 ・平成27年度第2回評議員会の開催について ・理事長・専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成27年6月25日	評議員会	・評議員及び理事の選任について ・平成26年度事業報告 ・平成26年度決算報告及び会計監査報告
平成27年7月28日	理事会 (みなし決議)	・理事長の選定について ・専務理事の選定について ・常任理事の選定について
平成28年3月3日	理事会	・平成27年度第1次補正予算案について ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度収支予算案並びに平成28年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について ・平成27年度第3回評議員会の開催について ・理事長、専務理事及び常任理事の職務執行状況の報告について
平成28年3月18日	評議員会 (みなし決議)	・評議員の選任について ・平成27年度第1次補正予算案について ・平成28年度事業計画案について ・平成28年度収支予算案並びに平成28年度資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

3. 監督官庁(鹿児島県)への報告等の状況
①平成27年6月に平成26年度事業報告（電子申請）を行った。
②平成28年1月22日に鹿児島県公益認定等審議会による公益法人検査が行われた。
③平成28年3月に平成28年度事業計画（電子申請）を行った。
4. 職員の状況 常勤職員 1人

2. 予算対比正味財産増減計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）
（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3,431,200	3,432,485	－1,285
基本財産受取利息	1,200	1,485	－285
基本財産受取配当金	3,430,000	3,431,000	－1,000
受取会費	10,200,000	10,545,500	－345,500
事業収益	1,201,000	1,221,840	－20,840
蒼天広告収入	1,150,000	1,170,000	－20,000
蒼天売上収入	51,000	51,840	－840
雑収益	875	1,626	－751
運用財産受取利息	875	1,626	－751
経常収益計	14,833,075	15,201,451	－368,376
(2)経常費用			
事業費	13,385,000	13,550,335	－165,335
スポーツ産業等連携活動費	65,000	64,152	848
体育スポーツ奨学金	9,000,000	9,170,000	－170,000
教育振興助成金	1,700,000	1,795,569	－95,569
講演会費経費	260,000	291,600	－31,600
学内研修費	50,000	33,532	16,468
国際交流援助費	1,100,000	1,134,515	－34,515
環境整備・学生厚生等経費	90,000	154,800	－64,800

留学生援助費	100,000	91,122	8,878
教育研究活動費	100,000	90,000	10,000
地域交流経費	1,150,000	1,050,000	100,000
印刷製本費	1,470,000	1,470,614	−614
管理費	2,555,000	2,563,997	−8,997
事務経費	350,000	387,196	−37,196
人件費	1,800,000	1,791,558	8,442
給料賃金	1,800,000	1,630,126	169,874
法定福利	0	161,432	−161,432
会議費	15,000	7,155	7,845
通信運搬費	100,000	106,805	−6,805
諸謝金	120,000	100,000	20,000
雑費	170,000	171,283	−1,283
経常費用計	15,940,000	16,114,332	−174,332
評価損益等調整前当期経常増減額	−1,106,925	−912,881	−194,044
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	−1,106,925	−912,881	−194,044
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
有価証券売却益	0	43,610,000	−43,610,000
基本財産評価益	0	43,610,000	−43,610,000
経常外収益計	0	43,610,000	−43,610,000
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	43,610,000	−43,610,000
当期一般正味財産増減額	−1,106,925	42,697,119	−43,804,044
一般正味財産期首残高	10,916,729	10,916,729	0
一般正味財産期末残高	22,239,804	53,613,848	−31,374,044
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	205,461,746	205,461,746	0
指定正味財産期末残高	205,461,746	205,461,746	0
III 正味財産期末残高	227,701,550	259,075,594	−31,374,044

3. 財産目録(平成28年3月31日現在) (単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)				
	普通預金	鹿児島興業信用組合 古江支店	運転資金として	1,119,292
		鹿児島銀行鹿屋支店	同上	4,215,149
		鹿児島相互信用金庫西原支店	同上	1,359,475
		ゆうちょ銀行振替口座 賛助会費	同上	7,375,512
		ゆうちょ銀行振替口座 広告費	同上	1,821,532
		ゆうちょ銀行	同上	1,262
	仮払金		平成28年度事業分	40,000
流動資産合計				15,932,222
(固定資産)				
	基本財産		全ての固定資産は公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	
	定期預金	鹿児島銀行鹿屋支店		4,261,746
		ゆうちょ銀行		1,200,000
	投資有価証券	みずほ証券鹿児島支店		116,890,000
		SMBC 日興証券鹿児島支店		126,720,000
固定資産合計				249,071,746
資産合計				265,003,968
(流動負債)				
	未払金		3月分人件費	122,900
	預り金	ゆうちょ銀行振替口座賛助会員	平成28年度冠スポーツ奨学金等	5,805,474
流動負債合計				5,928,374
負債合計				5,928,374
正味財産				259,075,594

4. 平成28年度事業計画書

1. スポーツ産業等連携活動の実施について
平成28年度「冠スポーツ奨学金」授与企業との意見交換会を開催し、援助する。
2. 体育・スポーツ活動において優秀な成績を収めた学生又は競技団体に対する奨学金の支給について
(1) 競技能力が高く、全日本又は国際大会などで活躍できると思われる優秀な学生に対して、月額3万円の奨学金を支給する。
(2) 次の基準により、国際大会、全国大会等で優秀な成績を収めた個人・競技団体に対して、奨学金を支給する。

大会区分		1位	2位	3位
日本学生選手権	個人	7万円	3万円	2万円
	競技団体	10万円	5万円	3万円
全日本選手権 (国際大会等を含む)	個人	10万円	5万円	3万円
	競技団体	15万円	10万円	5万円
- (3) 国際大会等に出場する学生の参加費用の一部を支給する。
3. 教育振興助成事業の実施について
(1) 講演会等の実施
教職員、学生等を対象とした講演会等の招聘講師の謝金・旅費および卒業・修了記念祝賀会の経費等を援助する。
(2) 学内研修の実施
大学が主催する学内の研修等（競技成績報告会など）の経費を援助する。
(3) 国際交流事業の実施
国際交流推進のため、教職員、学生と国際交流協定締結大学との国際交

- 流事業に要する経費を援助する。
- (4) 環境整備・学生の厚生事業等の実施
新入生との交流会の経費を援助する。日本新記録記念植樹の経費の一部を援助する。また、災害等があった場合、被災した学生に対して援助を行う。
学生が主体となって行う活動（蒼天祭・サークル活動など）の経費の一部を援助する。
- (5) 留学生の支援
外国人留学生に対する教育が円滑に実施されるよう、これに係る経費を援助する。外国人留学生等の不測の事態に対して支援を行う。
- (6) 教育研究活動費の支援
鹿屋体育大学の学生・教員及び職員の学内外で行われる教育活動、研究活動に係る経費を援助する。
4. 地域交流事業の実施について
体育・スポーツの地域交流事業及び大学開放事業等に対して援助を行う。
5. 財団月報「蒼天」の発行について
財団月報「蒼天」を年間12回発行する。
6. 寄附金及び賛助会費について
企業、個人からの寄附金、保護者等からの賛助会費の受け入れを行う。

5. 平成28年度収支予算書

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで) (単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	3,431,200	3,431,200	0
基本財産受取利息	1,200	1,200	0
基本財産受取配当金	3,430,000	3,430,000	0
受取会費	10,200,000	10,200,000	0
事業収益	1,201,000	1,201,000	0
蒼天広告収入	1,150,000	1,150,000	0
蒼天売上収入	51,000	51,000	0
雑収益	800	875	−75
運用財産受取利息	800	875	−75
経常収益計	14,833,000	14,833,075	−75
(2)経常費用			
事業費	14,035,000	13,385,000	650,000
スポーツ産業等連携活動費	55,000	65,000	−10,000
体育スポーツ奨学金	9,000,000	9,000,000	0
教育振興助成金	1,210,000	1,700,000	−490,000
講演会費経費	260,000	260,000	0
学内研修費	50,000	50,000	0
国際交流援助費	250,000	1,100,000	−850,000
環境整備・学生厚生等経費	100,000	90,000	10,000
留学生援助費	100,000	100,000	0
教育研究活動費	450,000	100,000	350,000
地域交流経費	1,300,000	1,150,000	150,000
オリンピック関連経費	1,000,000	0	1,000,000
印刷製本費	1,470,000	1,470,000	0
管理費	2,655,000	2,555,000	100,000
事務経費	350,000	350,000	0
人件費	1,800,000	1,800,000	0
会議費	100,000	15,000	85,000
旅費交通費	15,000	0	15,000
通信運搬費	100,000	100,000	0
諸謝金	120,000	120,000	0
雑費	170,000	170,000	0
経常費用計	16,690,000	15,940,000	750,000
評価損益等調整前当期経常増減額	−1,857,000	−1,106,925	−750,075
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	−1,857,000	−1,106,925	−750,075
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	−1,857,000	−1,106,925	−750,075
一般正味財産期首残高	22,239,804	23,346,729	−1,106,925
一般正味財産期末残高	20,382,804	22,239,804	−1,857,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	205,461,746	205,461,746	0
指定正味財産期末残高	205,461,746	205,461,746	0
III 正味財産期末残高	225,844,550	227,701,550	−1,857,000

町内会清掃に参加

6月26日、鹿屋市小野原町で行われた町内会清掃に鹿屋体育大学の学生13名が参加しました。

これは、毎年、大学周辺の町内会清掃に学生が参加しているもので、参加学生については、同大体育会が中心となって、各課外活動団体からの有志を選出しています。

この町内会清掃では、7時から10時までの約3時間、町内会の方々と協力して草刈り作業の補助を行いました。梅雨の時期と重なったため、別日に予定されていた町内会清掃が中止となり、町内会清掃への参加は一回となりましたが、この清掃を通して、学生と地域の方々との交流も図られました。



学内一斉清掃を実施

7月11日、15日、体育会が主体となり、鹿屋体育大学学内一斉清掃が行われました。これは、毎年大学説明会の実施に合わせて、日頃活動している学内の共有場所を、体育会を中心とした学生自身の手で清掃することで、学生の美化意識の高揚を図ることを目的としています。

この清掃活動は、各課外活動団体が学内駐車場や学内道路、講義棟の周辺などの清掃を分担して行いました。清掃期間中は、天候が崩れる日もありましたが、各団体の授業の合間等の時間を利用して実施するよう努めた結果、無事に終えることができました。



高須小学校児童へヨット学習指導

本年度より、鹿屋市立高須小学校のヨット学習が、海洋スポーツセンターにて開始されました。この事業は、鹿屋体育大学の競技スポーツ論・実習Ⅱ・Ⅲ「海洋スポーツ」の授業と合同で実施されています。本授業を選択した同大生は、4月当初より、レスキュー実技の実習、小学生を対象としたプログラムを立案し、ロールプレイング形式で指導手順を実習しながらプログラムや指導体制・指導方法の改善を行い、ヨット学習当日は、学生が主導でプログラムを展開しました。

事前学習 5月27日
実習1回目 6月3日
(4～6年生 ヨット)
実習2回目 6月11日
(4～6年生 カヌー)
(1～3年生 ヨット)



7/6、7/7 就職ガイダンス



1年生コースの様子



【公務員・企業コース】

「教員コース」

「1年生コース」では、就職活動や採用試験に臨んでいる4年生や大学院生を講師に迎え、自らの体験談や動機などについて講話してもらい、大学1年生という早期の段階から職業観・職業選択を意識付ける機会となりました。参加者からは「1年生だが、早い段階から自身の将来像について考える良い機会となりました。」

高須小学校からは、「時間いっぱいに海を楽しませてもらってありがたい」と感謝の言葉をいただきました。

本年度は4つのコースを2日間に分け、1日目は1年生を対象にした「1年生コース」と2・3年生及び修士1年生を対象にした「教員コース」を実施しました。このガイダンスは、就職活動や採用試験に臨んでいる4年生や大学院生を講師に迎え、自らの体験談や動機などについて講話してもらい、大学1年生という早期の段階から職業観・職業選択を意識付ける機会となりました。参加者からは「1年生だが、早い段階から自身の将来像について考える良い機会となりました。」

「1年生コース」では、就職活動や採用試験に臨んでいる4年生や大学院生を講師に迎え、自らの体験談や動機などについて講話してもらい、大学1年生という早期の段階から職業観・職業選択を意識付ける機会となりました。参加者からは「1年生だが、早い段階から自身の将来像について考える良い機会となりました。」

鹿屋体育大学では、平成28年熊本地震で被災された方々に対して教職員から義援金を募り、5月27日までに30万円が集まりました。



義援金を手渡す福永学長(左)と松田事務局長(右)

「可能な限り1年時からインターンシップに参加したい」といった前向きな意見がありました。

課外活動団体紹介



ヨット部

ヨット部は、現在10名の部員が顧問の榮樂洋光先生とともに、本学施設である海洋スポーツセンターを使用して週5日の海上トレーニングを実施しています。ヨット競技と聞いてもよくわからないなと感じる人が多いかもしれませんが、ヨット競技は、沖合に設置された規定のコースを帆走し、着順を競うものです。風や潮といった自然環境に対応してレースを展開していくため、難しくもありますが、自然環境の変化の読みが当たるととても楽しい競技です。この読みの感覚を向上させるために、自然環境の特徴を捉える練習をしています。また、艇速度を向上させる技術練習も欠かすことはできず、少しでも海に出て行くことが重要であると考えています。

大学のレースでは、スナイプ級とオリンピック種目である470級の2つのクラスがあります。団体戦は、1つの大学で各クラス3艇ずつ出場できる権利があり、各水域の予選を突破することで全日本インカレに出場することができます。昨年は、7年ぶりに全日本インカレ団体戦スナイプ級において優勝することができました。

今年は、全日本インカレ個人戦・団体戦の優勝を目標に、「挑戦」と掲げたスローガンの下、全力で取り組んでまいります。常に上を目指し、体力・技術を向上させ、これからも目標に向けて練習に励んでいきます。応援よろしくお願い致します。

汲取の御注文 浄化槽の管理



鹿屋市 許可 株式会社 西日本浄化サービス
代表取締役 田中ふみ子
鹿屋市王子町4531-2
TEL (0994) 43-3425

自宅・アルバイト先

DIRECT!

学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら **寿自動車学校**

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

大酒造株式会社

大酒造株式会社

大酒造株式会社

大酒造株式会社

大酒造株式会社

大酒造株式会社

大酒造株式会社
〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●飲酒のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は厳禁です。



◆よろしくお願
します



学生課生活支援係
中釜 功太郎

大学より総務課総務係に配属となりました薬丸と申します。

鹿屋大学では、医学部・歯学部附属病院経営企画課で経営分析・会議運営業務を担当していました。鹿屋市に居住するのは三

度目で、鹿屋体育大学には20年前にセンター試験の際に訪れており、懐かしさと同時に、鹿屋体育大学の一人として業務に従事できることに喜びを感じております。

趣味は革細工と空手ですが、昨年はフルマラソン、今年はフリースクライミングなど初挑戦の幅を広げております。

今回、総務に係る業務は初めて担当することとなり、皆様にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、ご指導・鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



財務課出納係
山田 和洋

◆「初めまして」

7月1日付けで鹿屋島大学より鹿屋体育大学財務課出納係に配属となりました山田と申します。

赴任して約二週間が経ち、毎朝のフエリー通勤にも、ようやく慣れ始めてきました。

◆三度目の鹿屋



総務課総務係
薬丸 洋史

7月1日付けで、鹿屋島大学より鹿屋体育大学のお仕事は前々から希望しておりましたので、オリンピックキヤードで本学も活気溢れる年に赴任できたことに、とても縁を感じております。鹿屋の地は自然が豊富

で、故郷の奄美大島に似たところもあり、またその環境の中で心優しい皆様とお仕事をさせて頂けることに大変喜びを感じております。

- ### 学内行事 9月
- 6日 学生指導研究会
 - 15日 前期末卒業証書・学位記授与式
 - 17日 鹿屋杯剣道錬成大会(～18日)
 - 24日 共同専攻入試(修士課程)
 - 25日 共同専攻入試(3年制博士課程)

- ### 闘いのスケジュール 9月
- 1日 ツール・ド・北海道 (～3 北海道) 2016年度 全日本学生ヨット個人選手権大会 (～4 兵庫/新西宮ヨットハーバー) 第92回日本学生選手権水泳競技大会 (～4 東京/東京辰巳国際水泳場)
 - 2日 天皇賜盃第85回日本学生陸上競技対校選手権大会 (～4 埼玉/熊谷スポーツ文化公園陸上競技場)
 - 6日 第51回全国都道府県対抗自転車競技大会 (～8 愛媛/松山市、今治市)
 - 8日 平成28年度日本カヌースプリント選手権大会 (～12 石川/木場潟カヌー競技場)
 - 10日 平成28年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 (～11 埼玉/埼玉県立武道館)
 - 16日 第44回九州学生陸上競技選手権大会 (～18 福岡/久留米スポーツセンター陸上競技場)
 - 17日 平成28年度第25回全日本学生女子ヨット選手権大会 (～19 神奈川/葉山港)
 - 22日 第43回全日本大学選手権大会(ボート) (～25 埼玉/戸田ボートコース)

闘いの記録 6月

【陸上競技】

◆2016 日本学生陸上競技個人選手権大会 (6/10～6/12 神奈川県/Shonan BMWスタジアム平塚)

▽男子
三段跳 8位 許田 悠貴
円盤投 7位 清水 郁宏

▽女子
800m 5位 日隈 彩美
棒高跳 2位 青柳 唯
砲丸投 8位 田澤 可南子

◆第100回日本陸上競技選手権大会(混成競技) (6/11～12 長野県/長野市営陸上競技場)
男子十種競技 8位 坂本 都志記

【女子バレーボール】

◆2016年度第42回西日本バレーボール大学女子選手権大会 (6/29～7/2 大阪府/府民共済SUPERアリーナ)
2位 鹿屋体育大学

【体操競技】

◆第70回全日本体操競技種目別選手権大会 (6/4～6/5 東京都/代々木第一体育館)
種目別あん馬 5位 前野 風哉

【水泳】

◆第63回九州地区国公立大学選手権水泳競技大会 (6/18～6/19 佐賀県/佐賀県立総合運動場水泳場)

▽男子
50m自由形 3位 矢田崎 侑也
200m自由形 1位 小林 祐馬
2位 梶谷 一樹
400m自由形 1位 小林 祐馬
2位 野崎 充
200m個人メドレー 1位 田崎 竜成
400m個人メドレー 1位 田崎 竜成
2位 野崎 充
400mフリーリレー 1位 小林 祐馬、矢田崎 野崎、田崎

【漕艇】

◆第1回西日本選手権大会 (6/11～6/12 大阪府/大阪府立漕艇センター)

▽男子
ダブルスカル 5位 鹿屋体育大学

▽女子
ダブルスカル 2位 鹿屋体育大学

【自転車競技】

◆第32回全日本学生選手権個人ロードレース大会 (6/11～6/12 長野県/木曾郡木祖村奥木曾湖周回コース)

▽男子
1位 徳田 優

▽女子
5位 中井 彩子
7位 江藤 里佳子

◆第85回全日本自転車競技選手権大会ロードレース (6/25～6/26 東京都/大島町大島西海岸コース)

▽男子
U23 2位 徳田 優

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

《一般》

カイコー(株) 様(三万円)

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費(寄付金)は一口、企業三万円、個人一万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費(寄付金)につきましては、税法上の優遇措置があり、二千元を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。

※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- ・鹿児島銀行鹿屋支店 (普) 九三二〇六七
- ・鹿児島興業信用組合 古江支店 (普) 三五八二二一
- ・鹿児島相互信用金庫 西原支店 (普) 〇〇四三八〇

《口座名義》

公益財団法人 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団 理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

広告欄の御利用について

本紙各面の広告欄の御利用をお待ちしております。

申し込みは、
電話 0994-46-4827

(公財) 鹿屋体育大学体育・スポーツ振興教育財団事務局まで、ご連絡願います。

蒼天祭

2016.10.29-30

鹿屋体育大学 学園祭・大学開放事業

何か物足りない、何か決め手に欠く、そんな“あと一步”をお手伝いします。

ヒューマン印刷に贈る
株式会社 新生社印刷

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市札元1-22-34
TEL 0994-43-2238/FAX 0994-43-7541
URL http://www.shinsei-p.co.jp
E-mail kan@shinsei-p.co.jp